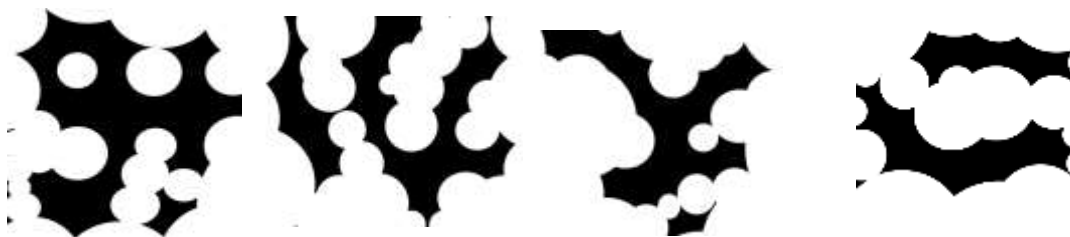


# 校長室からこんにちは

令和2年5月18日  
上田市立神川小学校  
校長 酒井 和彦



↑ **これが何か分かりますか？**

ようやく<sup>かんがわしょう</sup>神川小<sup>こ</sup>に子どもたちがもどってきました。今日はAグループ<sup>きょう えいぐるーぶ</sup>(久保林、  
上堀<sup>うわぼり</sup>、下青木<sup>しもあおき</sup>、黒坪<sup>くろつぼ</sup>、梅が丘<sup>うめ おか</sup>)のみんなです。私は東門<sup>わたし ひがしもん</sup>の前<sup>まえ</sup>で待っていました。  
少し離れたところから「おはようございます。」と声<sup>こえ</sup>をかけましたが、返事<sup>へんじ</sup>をして  
くれる子は少なめでした。きっと私<sup>わたし</sup>がだれか分<sup>わ</sup>からない人<sup>ひと</sup>もいたことでしょう。  
だって、1か月以上前<sup>げつじょうまえ</sup>に会<sup>あ</sup>っただけなのです。でも、中<sup>なか</sup>には覚えていてくれて、  
「校長先生<sup>こうちょうせんせい</sup>、おはようございます。」と言<sup>い</sup>ってくれる人<sup>ひと</sup>もいました。  
横断歩道<sup>おうだんほど</sup>を渡<sup>わた</sup>って校舎<sup>こうしゃ</sup>に近<sup>ちか</sup>づきますが、ゆっくり歩<sup>ある</sup>いていく人<sup>ひと</sup>が多<sup>おほ</sup>かったです。  
お友達<sup>ともだち</sup>に会<sup>あ</sup>うのを楽<sup>たの</sup>しみにしていると思<sup>おも</sup>っていたので意<sup>い</sup>外<sup>がい</sup>な感<sup>かん</sup>じがしましたが、上<sup>うわ</sup>  
ばきにはきかえた後<sup>あと</sup>を見<sup>み</sup>たらついつい走<sup>はし</sup>って教室<sup>きょうしつ</sup>へ向<sup>む</sup>かっていました。やっぱり  
うれしかったのでしょうかね。

校舎<sup>こうしゃ</sup>へ入<sup>はい</sup>る前<sup>まえ</sup>に自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>の植木<sup>うえき</sup>ばちを探<sup>さが</sup>している2年生<sup>ねんせい</sup>  
がいました。花<sup>はな</sup>の時<sup>じ</sup>期<sup>き</sup>が臨<sup>りん</sup>時<sup>じ</sup>休<sup>きゅう</sup>業<sup>ぎょう</sup>の間<sup>あいだ</sup>に終<sup>お</sup>わってし  
まっています。「どんな気<sup>き</sup>持<sup>も</sup>ちかなあ。」と気<sup>き</sup>になりまし  
た。また、みんな<sup>なに</sup>で何<sup>なに</sup>かを育<sup>そだ</sup>てましようね。

教室<sup>きょうしつ</sup>にはいつもよりず<sup>すく</sup>っと少<sup>すく</sup>ない5～13人<sup>にん</sup>しかい  
ない2週<sup>しゅうかん</sup>間<sup>かん</sup>です。6月<sup>がつ</sup>に入<sup>はい</sup>ったらみんなそろ<sup>せい</sup>って生<sup>せい</sup>活<sup>かつ</sup>  
で<sup>い</sup>きるかな。今<sup>いま</sup>はみんな<sup>ぶんさんとうこう</sup>で分<sup>ぶん</sup>散<sup>さん</sup>登<sup>とう</sup>校<sup>こう</sup>を<sup>を</sup>が<sup>が</sup>んば<sup>ん</sup>りま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>ょう。



みんな、せっけんでの手洗<sup>てあら</sup>い  
をしっかりとやっています。